

## 1. 企業概要

会社名	ヨシノデンカコウギョウ <b>吉野電化工業(株)</b>	代表者名	代表取締役 吉野 寛治
事業内容	表面処理(めっき加工業)	窓口担当	営業部 課長 金子浩章
主要製品	硬質クロムめっき、電磁波シールドめっき、機能性無電解めっき	URL	http://www.yoshinodenka.com/
所在地	〒342-0024 埼玉県越谷市越ヶ谷2849		
国内事業所	-		
海外事業所	ベトナム(ハイフォン):硬質クロムめっき	E-mail	kaneko@yoshinodenka.com
電話/FAX番号	048-960-1111/048-963-2141	売上(万円)	480,000
資本金(万円)	9,999	設立年月	1946年3月
主要取引先	日立オートモティブシステム(株)、京三電機(株)、三菱重工業(株)、富士通化成(株)、株式会社IHI	従業員数(人)	250
国際規格	JISQ9100&ISO9001:BSKA0262 ISO9001:BSK0343		

## 2. PR事項

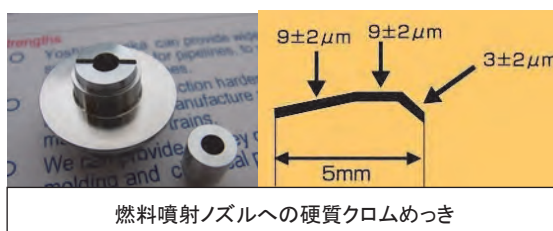
### 『表面処理のことならなんでもご相談下さい。』

当社は表面処理、熱処理の専門メーカーです。各部門に技術開発部門、品質管理部門を設けており、多様化するニーズに対し、常に高い品質で対応できる体制を確立しています。研究機関や異業種企業との技術交流を通し、次世代を見据えた表面処理技術の開発を目指しています。

#### 【ミクロンクロム(精密クロムめっき)】

ガソリン車の燃費を向上させる燃料噴射装置等の精密加工部品への精密クロムめっきの需要が拡大しています。

吉野電化工業では永年にわたり築いた硬質クロムめっきの経験とノウハウで新技術『ミクロンクロム』を提供いたします。設計開発の段階から、最適な表面加工を提案させていただきます。



数ミクロンの膜厚差で性能に差が出る精密部品に採用されており、めっきの膜厚を $9\pm 2\mu\text{m}$ で制御することが可能です。量産ラインも保有しており、数十万個/月の処理も可能です。



焼結部品への無電解ニッケルめっき

焼結合金は輸送機器や産業機器をはじめとする各種産業分野の部品として多数採用されております。

焼結体の表面の空孔(巣穴)の大きさなどの条件により、最適な処理方法、使用薬品の選定を行い表面処理を行うことが可能です。

#### 【無電解ニッケルめっき】

無電解めっきとは化学反応により電気を使わないでめっきを行うことができるめっき法です。電気めっきのように通電の必要がないために、プラスチックやセラミックス等の不導体の上にもめっきを施すことが可能です。特徴としては素材の形状によらず均一な厚みの皮膜を得ることが可能です。また熱処理によりHV900の高硬度を得ることが可能です。

当社では、プラスチック及び金属製品への無電解めっき処理を行っており、各種仕様に対応しております。

## 3. 特記事項

- 2016年 JIS9100・2007年 エコステージ・ソニーグリーン調達
- 平成23年度『平成23年度戦略的基盤技術高度化支援事業』採択
- 吉野電化工業は伝統工芸の漆塗から発祥。その伝統技法を工業品(防錆塗装)の品質向上に展開することで工業界に参入、その後は化粧塗装、装飾めっき、機能めっき、熱処理と表面処理をコア技術として成長発展してきました。